

(別紙4(2))

事業所名 須崎つわぶき荘

作成日: 令和2年 2 月 9 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を職員全員で徹底するために、毎日2回のミーティングと週1回のカンファレンスで確認を行っているが、唱和はしていない。	毎日のミーティングで理念の唱和を行い、「心と身体に寄り添う介護」というつわぶきの理念を、職員全員で徹底する。	朝・夕のミーティング時にスタッフ全員で理念の唱和を行う。	0ヶ月
2	49	重度化されたご利用者・要介護度の高いご利用者が多く、病院以外の外出支援がほぼ出来ない。	身近な場所への、無理のない範囲での外出支援を計画し、ご利用者の気分転換を図る。	外出可能なご利用者に対し、主治医を含めたスタッフで、移動手段・距離・時間など無理のない外出を計画し、実施する。	3ヶ月
3	35	避難訓練を年2回実施しているが、夜勤帯の訓練が行えていない。	夜勤帯の避難訓練を実施し、災害時に備えた体制を整える。	前年度より繰り越した目標となるため、上半期中に計画・実施し、不足した備えがあれば確認し、体制を整える。	6ヶ月
4	10	ご家族との連携において、毎月ご利用者の近況をお便りでお知らせしているが、写真は添えていない。	ご利用者の当施設での暮らしを写真におさめ、ご家族に見てもらうことでより理解を深めていただく。	日頃の支援の中で写真を撮影し、ご家族の面会時やお便りに沿える形でご家族に見ていただく。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。